

財政開示

獨協大学および学校法人獨協学園にかかわる財政を開示します。

獨協大学 平成24年度決算と平成25年度予算について

本学の財政状況について、消費収支計算書より報告します。

消費収支計算書は、当該年度の「帰属収入」から「基本金組入額」を差し引いた「消費収入」と、当該年度に消費した「消費支出」を対比させることで、収支の均衡状況を示し、大学の経営状況を明らかにするものです。この計算書は、企業会計における損益計算書にほぼ相当します。

平成24年度消費収支計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日)

支出の部		収入の部	
人件費	5,906,635	学生生徒納付金	8,863,380
教育研究経費	3,658,286	補助金	637,069
管理経費	707,566	(国庫補助金)	(631,743)
法人負担金	124,004	(地方公共団体補助金)	(5,326)
借入金利息	41,681	(その他の補助金)	(0)
資産処分差額	4,014	手数料	505,560
[予備費]	0	雑収入	360,360
		事業収入	180,636
		資産運用	100,667
		寄付金	90,414
		法人負担金	49,769
		資産売却差額	100
消費支出の部合計	10,442,186	帰属収入合計	10,787,955
消費収支差額	△2,191,544	基本金組入額	△2,537,313
支出の部合計	8,250,642	消費収入の部合計	8,250,642
		帰属収支差額	345,769

【平成24年度決算】

1. 消費収支計算書

<グラフ1> 消費収入の各項目が帰属収入合計(107億8,796万円)に占める割合です。

本学の収入は、学生生徒納付金と、国・地方公共団体等からの補助金で全体の約88.1%を占め、収入の大部分が固定化しているのが学校会計の特殊性です。学生数は、学部生8,712名・大学院生47名・法科大学院生36名で8,795名(平成24年5月1日現在)でした。

収入の主な内訳は以下のとおりです。

授業料 61.4億円 入学金 6.6億円 施設設備費 19.9億円
手数料 5.1億円 補助金 6.4億円(うち国庫補助金6.3億円)
上記のほかに、寄付金9,041万円の収入がありました。

基本金に組入れた25億3,731万円の内訳は、建物(学生センター、中央棟衛生設備更新等)20億6,756万円、構築物(ランドスケープ、屋根付棟間通路等)2億9,249万円、教育研究用機器備品1億3,955万円、図書3,771万円です。

<グラフ2> 消費支出の各項目が消費支出合計(104億4,219万円)に占める割合です。

学校会計における支出の特徴としては、人件費の占める割合が高いことがあげられますが、教職員数は、専任教員211名、専任職員154名(平成24年5月1日現在)となっています。借入金利息4,168万円は、東棟建設に伴う借入金の支払利息です。

帰属収入に対して消費支出の割合は96.8%、消費収入に対しての消費収支差額(△21億9,154万円)の割合は、△26.6%となっています。帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は、3億4,577万円で帰属収支差額比率3.2%となり、安定した経営状況にあります。

【平成25年度予算】

2. 消費収支計算書

<グラフ3> 消費収入の各項目が帰属収入予算額合計(109億3,427万円)に占める割合です。

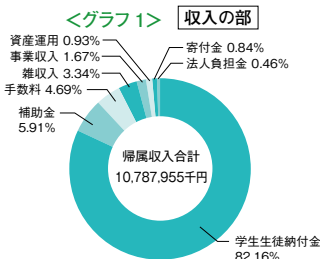
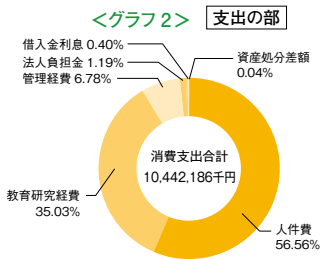
学生生徒納付金については、学生数を8,708名(大学院生・法科大学院生含む)と想定して89億8,235万円を見込んでおり、これが帰属収入全体の82.1%を占めています。補助金は、7億4,976万円(うち国庫補助金7億4,421万円)、手数料は、4億4,120万円を見込んでいます。

<グラフ4> 消費支出の各項目が消費支出予算額合計(105億5,102万円)に占める割合です。

人件費は、教職員数の推移等を考慮して予算を計上しています。教育研究経費は、国際環境経済学科開設支援、学習ポータルサイトの運営支援、全学共通カリキュラムの英語教育支援、学部・学科・大学院教育の活性化等に重点を置いた40億1,990万円を計上しています。管理経費は、5億5,849万円です。

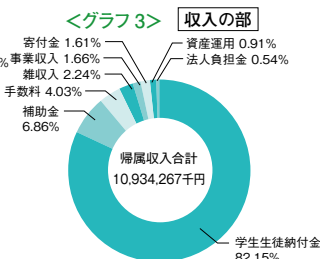
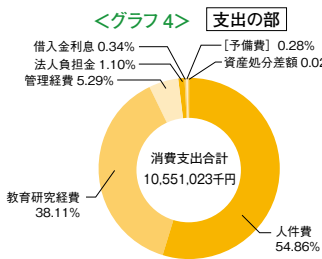
基本金組入額としては、中央棟衛生設備および伝右川親水護岸周辺整備事業等で7億4,386万円を予定しています。

帰属収入に対して消費支出の割合は96.5%、消費収入に対しての消費収支差額(△3億6,061万円)の割合は、△3.5%となっています。帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は、3億8,324万円で帰属収支差額比率3.5%となっています。



平成25年度消費収支予算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日)

支出の部		収入の部	
人件費	5,788,273	学生生徒納付金	8,982,350
教育研究経費	4,019,896	補助金	749,763
管理経費	558,490	(国庫補助金)	(744,213)
法人負担金	116,120	(地方公共団体補助金)	(5,550)
借入金利息	35,744	(その他の補助金)	(0)
資産処分差額	2,500	手数料	441,200
[予備費]	30,000	雑収入	244,709
		事業収入	182,095
		寄付金	176,000
		資産運用	99,400
		法人負担金	58,750
消費支出の部合計	10,551,023	帰属収入合計	10,934,267
消費収支差額	△360,613	基本金組入額	△743,857
支出の部合計	10,190,410	消費収入の部合計	10,190,410
		帰属収支差額	383,244



- 管理経費** 大学を運営する総務、人事、経理、対外的な広報活動に要する経費、教育研究に当たらない事業に要する経費、及びこれらの諸活動を行う施設設備を維持する経費、並びにその減価償却額の総額。
- 消費収支差額** 帰属収入から基本金組入額を差し引いた消費収入と、消費支出の合計額の差額。学校会計では、基本金という独自の考えに基づいて消費収支差額を算出している。
- 帰属収支差額** 帰属収入から消費支出を差し引いた額。経営状態を判断する重要な項目。